

これまでに膀胱がんの治療を受けた患者さんへ 【過去の臨床データ/手術検体の調査研究への使用のお願い】

研究責任者：所属・役職・氏名 泌尿器科 教授 小原 航

共同研究機関：

がん研究会有明病院 研究責任者 北野 滋久（がん免疫療法開発分野）

国立がん研究センター東病院 研究責任者 中面 哲也（免疫療法開発分野）

岩手医科大学附属病院泌尿器科では「膀胱癌における腫瘍微小環境の免疫プロファイリング研究」という臨床研究を行っております。この研究は、膀胱がん患者さんの免疫環境を解析し、診断や治療に有用なバイオマーカーを調べることを主な目的としています。そのため、過去に膀胱がんの治療を受けた患者さんのカルテ等の臨床データおよび手術検体を使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

- この調査研究は岩手医科大学 倫理審査委員会で審査および承認を受けて行われます（承認番号 MH2019-083）。
- 本研究の研究期間は医学部倫理審査委員会承認後から令和7年3月31日までです。
- 今回の調査研究の対象はこれまでに膀胱がんの治療を受けた患者さんのカルテ、画像、手術検体です。2011年1月1日から2019年4月1日までに岩手医科大学泌尿器科学講座で外科的切除術を施行した患者さんを対象に行います。
- 過去のデータおよび手術検体を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報は公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 本研究の一部の解析はがん研究会有明病院ならび国立がん研究センターで行います。患者さんの腫瘍検体を当院で処理し、腫瘍からはプレパラートの標本および細胞をバラバラにした凍結検体を作成します。保存するときには匿名化した番号を各試料に記しておきます。解析するときは、がん研究会有明病院ならび国立がん研究センターに匿名化された試料を輸送します。国立がん研究センターに患者さんの個人情報や臨床データは提供することはありません。がん研究会有明病院ならび国立がん研究センターで解析したデータは岩手医科大学に提供され、臨床データに比べて解析します。
- 当施設および国立がん研究センターの試料・情報・記録等の保管責任者は以下の通りです。
岩手医科大学 五十嵐 大樹（泌尿器科 助教）

がん研究会有明病院 北野 滋久 (がん免疫療法開発分野)

国立がん研究センター東病院 中面 哲也 (免疫療法開発分野)

- 研究は、講座研究費により実施されます。研究者は本研究に関係する企業等から個人的及び大学組織的な利益を得ておらず、開示すべき利益相反はありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

研究者連絡先：岩手医科大学附属病院 泌尿器科 助教 五十嵐 大樹

岩手医科大学医学部泌尿器科学講座

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2-1-1

TEL : 019-613-7111 (内線 6551)

FAX : 019-907-7079

苦情窓口：岩手医科大学医学部泌尿器科学講座 研究事務局

岩手医科大学医学部泌尿器科学講座

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2-1-1

TEL : 019-613-7111 (内線 6551)

FAX : 019-907-7079